

淀川キリスト教病院

産婦人科

指導担当医（役職）

陌間 亮一（産婦人科部長）

実習概要

実習コース

4週間コース

概要

1. 高度周産期医療の管理

切迫早産、多胎、合併症妊娠を含めて年間1000件(双胎30例、帝王切開300件)の分娩管理を学べます。専門性の高い診療科が配置されている総合病院の強みを生かした合併症妊娠の管理、ハイリスク妊娠の管理、院内助産や無痛分娩と、幅広い周産期医療を提供しています。地域周産期センターとして地域からの母体搬送を年間60例以上受け入れ、ほか大阪府輪番も毎週担当しています。

2. 低侵襲手術から婦人科癌手術の技術習得

年間230件以上の腹腔鏡手術とともに、年間90件以上のダビンチによるロボット支援手術を行っています。低侵襲手術により早期の日常生活への復帰を支援できます。婦人科癌手術では、広汎子宮全摘出術やリンパ節郭清の技術を学ぶことができます。

3.予防医療から癌終末期診療まで幅広い診療ができる研修施設群。

HPVワクチンの接種や月経困難症に対する低用量ピル処方、子宮頸がん/子宮体がん検査を行っています。ホスピスの緩和医療医と連携し終末期診療を提供しています。

実習スケジュール

カンファレンス：毎朝8時45分に産婦人科カンファレンスを30分ほど行い、病棟と外来の問題症例を共有し、最新の診療に関する知見や情報交換を行います。金曜日は、毎朝のカンファに続いて、入院管理中の全妊婦の治療方針や経過について議論を行っています。また、水曜日の13時30分から手術症例を中心にカンファレンスを行い、病態・診断・治療計画作成の理論を学びます。なお、毎日(平日の終日)が手術日です。

合同カンファレンス：月曜17時より新生児科・小児外科との合同カンファレンスを行います。

勉強会：水・金曜日の朝8時20分より研修医を対象に勉強会を実施しています。また、金曜日の午後に、麻酔科主催で和痛分娩の勉強会を助産師・医師対象に行なっています。

淀川キリスト教病院産婦人科
～週間予定～

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
7:45			7:45グランドラウンド (全科Dr会議)		
			8:20 勉強会		8:20 勉強会
8:30					
8:45	朝のカンファレンス 当直送り・振返り	朝のカンファレンス 当直送り・振返り	朝のカンファレンス 当直送り・振返り	朝のカンファレンス 当直送り・振返り	朝のカンファレンス当 直送り・振返り
					入院・重症カンファレ ンス
9:30	手術 午前外来 病棟当番 分娩当番	手術 午前外来 病棟当番 分娩当番	手術 午前外来 病棟当番 分娩当番	手術 午前外来 病棟当番 分娩当番	手術 午前外来 病棟当番 分娩当番
14:00			13:30 術前 カンファレンス		
	手術 午後外来	手術 午後外来	手術 午後外来	手術 午後外来	手術 午後外来
17:00	小児科・小児外科 合同カンファレンス		16:35 終業		
17:20					

勤務時間は朝8:30～17:20（水曜日は7:45～16:35）

学生へのメッセージ

これまでの講義や実習での知識をもとに、実践に即したアセスメント、手技、プレゼンテーションを経験してください。短時間で、要点をつかんでプレゼンする能力が、これからも求められます。これらの経験は、産婦人科特融の膨大な知識の整理や定着にも役立つとおもいます。真剣にとりくむことによって、産婦人科の基礎が身につくとともに、その面白さ、誕生のうれしさ、また生命限界の厳しさも感じてもらえたらと思います。